

みことばは道であり光です

詩 119 篇 105 節 あなたのみことばは 私の足のともしび 私の道の光です。

ほとんどの人は正確な福音をよく分かっていません。Remnant は、正確な福音を神様から教えてもらいましょう。そして、神様がくださったやぐらと旅程、道しるべを知って、続けて祈りましょう。

1つ目、Remnant はキリストがだれなのかを正確に知りましょう。キリストはサタン、わざわい、地獄の背景をなくした、まことの王、まことの祭司、まことの預言者です。永遠の前からおられ、来てすべての問題を解決するために受肉され、復活されました。これから、再臨の主として、さばきの主として来られるでしょう。2つ目、イエス様が Remnant に直接、大きな素晴らしい背景をくださいました。そして、Remnant の中に神様のやぐらを建ててくださいました。神様の旅程をください、行く道ごとに道しるべを見せてくださいます。それゆえ、Remnant は神様だけ見上げていけばよいのです。3つ目、福音の時刻表を知りましょう。ローマ 16 章を見れば、福音は世々にわたる前に隠されていたことで、神様の栄光は、とこしえまでであると言われました。この福音は今、私たちに明らかにされたと言われました。

Remnant は神様がくださった正確な福音と祝福を祈りで回復しましょう。先に福音の内容と祝福を確認して祈る時間を決めて祈りましょう。

神様、キリストとやぐら、旅程、道しるべが私に成し遂げられるように祈る Remnant になりますように。生きておられるイエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン

神様のみことばに従順にすれば

ヨハ 15 章 1~12 節 わたしがわたしの父の戒めを守って、父の愛にとどまっているのと同じように、あなたがたもわたしの戒めを守るなら、わたしの愛にとどまっているのです。(10)

神様は Remnant にみことばで臨まれます。それゆえ、Remnant はみことばに従順にしましょう。従順とは、神様のみことばが成就する所について行くことです。

1つ目、神様のみことばに従順にする理由は、私たちが神の子どもだからです。神の子どもは、肉ではなく御霊に属する人です。2つ目、神様は、私たちが神様をおそれ敬い、心と思いを一つにして仕えることを願っておられます。そして、ほかの人を生かすことを願っておられます。そのために神様が私たちを選んで呼ばれました。3つ目、イエス様は、私たちに神様のみこころが成されることが最も重要だということをお教えました。4つ目、神様のみことばに従順にするのは私の考えではなく、神様のみことばを守ることです。5つ目、岩の上に教会を作ってこそ崩れません。暗闇の勢力、サタンの地獄の背景がひざまずくキリストが岩です。6つ目、私たちに、信仰と従順が一緒にあります。信仰の中から従順が出てきて、従順の中から信仰が出てきます。7つ目、モーセが契約に従順にしたとき、モーセは杖一本で紅海も分けて、岩から水が湧き出しました。

Remnant は神様みことばに従順にした信仰の先輩のように祈りましょう。

神様、神様のみことばに従順にする Remnant になりますように。生きておられるイエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン

ちから あか
みことばの力を証ししよう

I ペテ 3 章 14~22 節 むしろ、心の中でキリストを主とし、聖なる方としなさい。あなたがたのうちにある希望について説明を求める人には、だれにでも、いつでも弁明できる用意をしていなさい。(15)

Remnant は祈りとみことばをもって、力を体験しましょう。そのために、三つを祈りましょう。そのとき、平安になって、力が生まれます。

1 丁目、私の中に神様のやぐらを建てましょう。三位一体の神様が私の中に臨まれて御座のことが起こるように祈りましょう。そして、時代を征服する力、神様が与えられる*5つの力、空中の権威を持つ支配者に勝つ力、*CVDIP をあらかじめ見る力、*3つの庭を作る力が臨むように祈れば良いのです。2 丁目、神様が私を導いてくださる神様の旅程に従って行きましょう。三位一体の神様が私とともにおられる道を歩みます。どんな困難が来ても神様がくださった奥義と神様がくださった土台の上に勝利の確信を持って歩みましょう。世の中を変える力が与えられていることを持って、一生の答えを見て、今日、御座のキャンプが起きていることを祈りましょう。3 丁目、私の道に神様が道しるべを建ててくださるので、それに従って行きましょう。カルバリの丘の祝福と、オリーブ山のミッション、マルコの屋上の部屋に臨んだ力を求めて祈りましょう。アンティオキア教会に臨んだ祝福と、パウロが受けた宣教の祝福と、神様が備えられたターニングポイントの祝福が与えられるのを見ましょう。すると、パウロが見たローマを見るでしょう。

- 三つのことを祈る Remnant になりましょう。
- *5つの力：霊力、知力、体力、経済力、人材力を意味します。
- *CVDIP：Covenant、Vision、Dream、Image、Practice の略です。
- *3つの庭：異邦人の庭、子どもたちの庭、癒やしの庭を意味します。

神様、三つの祈りを通して、祈りとみことばの力を体験しますように。生きておられるイエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン

きょうかい じだい
教会がなくなるわざわい時代

I コリ 3 章 17~23 節 もし、だれかが神の宮を壊すなら、神がその人を滅ぼされます。神の宮は聖なるものだからです。あなたがたは、その宮です。(17)

神様と方向が合う正確な契約を持っていれば、100年の答えが与えられます。これに対する証拠を握って味わいましょう。その証拠を握ることができなくて、精神病時代が来ているのです。福音がないこの時代に Remnant が必ず知っておくことがあります。

1 丁目、だれも知らない神様の働きは何かを知りましょう。モーセは血のいけにえをささげることによって、エジプトのわざわいを止めて、イスラエル民族を回復させました。神様は危機のときに Remnant を立てて、福音を回復されました。2 丁目、福音の中にある神様の力を持ちましょう。立派な人は多いのですが、キリストで答えを出している人はいません。神様が私とともにおられることを信じて、御座の力を味わいましょう。すると、祈りの中で力を受けて、聖霊の導きを受けることができます。3 丁目、使命を受けましょう。Remnant は、現場に福音を持っている残りの者、残る者、残れる者、残す者の契約を握って進みましょう。

Remnant は礼拝のとき、最高の力を受けましょう。朝、昼、夜に神様のみに集中して力を受ければ、神様が癒やして下さいます。すると、苦しんでいる人に答えをあげることができます。そして、神様の力で世の中が生きられるのを見ましょう。

神様、世の中が知らない力を回復させてください。神様の力で世の中が生きられるのを見ますように。イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン

ひと わたし み なに つた 人が私を見るとき何が伝えればよいのでしょうか

1 コリ 4 章 1~5 節 ひと わたし 人は私たちをキリストのしもべ、神の奥義の管理者と考えるべきです。(1)

かみさま 神様は Remnant を、せかい もと い す 世界の基が据えられる前に選んで呼ばれました。教会に行くことを止めたり、迫害する人がいるかもしれません。しかし、その人は教会に通う人々をじっと見ているのです。そのとき、Remnant が味わう契約と祈りが証しされます。Remnant が味わって、その人々が見ることは何でしょうか。

1 つ目、Remnant はキリストの奥義を持っている管理者です。キリストが蛇の頭を打ってくださり、箱舟になってくださいました。また、運命を変える血の契約を与えてくださり、インマヌエルとして来られました。この奥義を味わう私を見るとき、ほかの人がキリストを悟ることができます。2 つ目、Remnant は神様の奥義を任された人です。神の国の契約を持っている神様の*やぐらです。それゆえ、どんな場合も生き残る神様の旅程を歩みます。そして、行く所をみな生かす神様の道しるべを味わうことができます。3 つ目、神様は隠された奥義を Remnant にくださいました。神様が世々にわたって隠されていた救いの祝福を見せると言われました。この祝福は永遠の祝福です。

Remnant は契約を祈りで味わう祈りの人になりましょう。すると、ほかの人も生かす答えを受けるでしょう。

*やぐら：見張りをするために建てた高い塔のことです。

かみさま かみさま おくぎ あじ つた しょうにん た 神様、神様の奥義を味わって伝える証人として立ちますように。イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン

でんどう で し も みらい 伝道弟子が持ったこと(未来のビジョン)

ルカ 23 章 28 節 かのじょ ほう ふ む い 彼女は彼女たちの方を振り向いて言われた。「エルサレムの娘たち、わたしのために泣いてはいけません。むしろ自分自身と、自分の子どもたちのために泣きなさい。(28)

せいしょ なか 聖書の中の Remnant はどのように世界を征服したのでしょうか。彼らは、契約を正しくにぎったのです。せいしょ Remnant が受けた答えを見て、私が受ける答えをかくにん 確認しましょう。

1 つ目、未信者であるファラオがヨセフを見て「神の霊が宿っているこのような人が、ほかに見つかるだろうか」と言いました。これが Remnant が受ける答えです。2 つ目、血のいけにえを献げに行くモーセに、神様は力ある御手でもにいと約束してくださいました。Remnant は、この力を持って未来を癒やしましょう。3 つ目、神様はサムエルに時代のわざわいを見せて、答えをくださいました。そのときから、神様はサムエルのことばを一言も地に落とされませんでした。4 つ目、ダニエルはバビロンに臨んだわざわいを見て、自分を呼ばれた理由を見つけました。Remnant は暗闇に陥った人々に、答えを伝えて光を照らします。5 つ目、パウロは会堂に行きました。会堂の Remnant は、キリストという単語は知っていたのですが、その内容を味わうことができませんでした。パウロは彼らにキリストがなされたことと、礼拝、神の国を説明しました。

Remnant は時代のわざわいと答えを正確に見て、その中でビジョンを見つけましょう。

かみさま と かくにん せいやく にぎ 神様、わざわいを止めるビジョンを確認して、契約を握る Remnant になりますように。イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン